

第七十七回帝國議會 衆議院

酒稅等ノ増徴等ニ關スル法律案外二件委員會會議錄(速記)第三回

付託議案
酒稅等ノ増徴等ニ關スル法律案
(政府提出)(第一號)
昭和十二年法律第八十四號中改正
法律案(支那事變ニ關スル臨時軍
事實支辨ノ爲公債發行ニ關スル
件)政府提出(第二號)
昭和十三年法律第二十三號中改正
法律案(關東局、朝鮮總督府、臺灣
總督府及樺太廳ノ各特別會計ニ於
ケル租稅收入ノ一部ニ相當スル金
額等ヲ臨時軍事費特別會計ニ繰入
ルルコトニ關スル件)(政府提出)
(第三號)

會議

昭和十六年十一月十九日(水曜日)午前十時
三十八分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 櫻井兵五郎君

理事佐藤洋之助君 理事中村 梅吉君

理事松村 光三君 理事森下 國雄君

理事服部 岩吉君 理事水谷長三郎君

小川郷太郎君 池本甚四郎君

出井 兵吉君 宇賀 四郎君

馬岡 次郎君 小山倉之助君

岡本實太郎君 加藤 知正君

勝 正憲君 金澤 正雄君

菊地養之輔君 小谷 節夫君

小林 絹治君 田万 清臣君

高島龜太郎君 武田德三郎君

津原 武君 豐田 收君

西川 貞一君 馬場 元治君

藤本 捨助君 紫安新九郎君

森 肇君 渡邊玉三郎君

板谷 順助君 田川大吉郎君

富吉 榮二君 森田 福市君

佐竹 晴記君

出席國務大臣左ノ如シ

逓信大臣兼鐵道大臣 寺島 健君

大藏大臣 賀屋 興宣君
商工大臣 岸 信介君

出席政府委員左ノ如シ

內務省地方局長 成田 一郎君

大藏省主稅局長 松隈 秀雄君

大藏省銀行局長 相田 岩夫君

大藏省爲替局長 原口 武夫君

大藏書記官 中村 建城君

大藏書記官 深澤 家治君

大藏書記官 山際 正道君

大藏書記官 池田 勇人君

專賣局長官 山田鐵之助君

國民貯蓄獎勵局長 栗原 修君

物價局長官 石黒 武重君

鐵道省運輸局長 長崎惣之助君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

酒稅等ノ増徴等ニ關スル法律案(政府提出)

昭和十二年法律第八十四號中改正法律案

(支那事變ニ關スル臨時軍事費支辨ノ爲

公債發行ニ關スル件)(政府提出)

昭和十三年法律第二十三號中改正法律案

(關東局、朝鮮總督府、臺灣總督府及樺太

廳ノ各特別會計ニ於ケル租稅收入ノ一部

ニ相當スル金額等ヲ臨時軍事費特別會計

ニ繰入ルルコトニ關スル件)(政府提出)

○櫻井委員長 是ヨリ會議ヲ開キマス、前
會ニ引續キ質疑ヲ繼續致シマス——池本君
○池本委員 昨日以來殆ド問題ハ出盡シ
タヤウデゴザイマスシ、此ノ匆忙ノ際デゴ
ザイマスカラ十分ニ差控ヘマシテ、他日ヲ
期スルコトニ致シタイト思ヒマスガ、唯二
三點ダケヲ御伺ヒ致シタイト存ジマス

其ノ第一デアリマスガ、購買力吸收ノ一

ツノ方法ト致シマシテ、又其ノ建議者ハ之

ヲ有力ナル方法ト稱シテ居ルヤウデアリマ

スガ、過日日本商工會議所カラ當局ニ對シ

テ富籤ノ發賣或ハ一定價格以上ノ購買者ニ

對シテ強制的ニ之ヲ購入セシムルト云フ貯

蓄切符ノ發行ナドガ建議セラレタカノ如キ

記事ヲ見タト記憶致シテ居リマスガ、之ニ

對シマシテ當局デハドウ云フ風ニ御考ヘニ

ナツテ居リマスルカ、一ツ伺ヒタイト思ヒ

マス

○松隈政府委員 只今ノ御質問ニ對シマシ

テハ、大藏大臣カラ御答辯申上ゲル方ガ適

當カト存ジマスルケレドモ、私カラ一應御

答ヲ申上ゲタイト存ジマス、此ノ際購買力

吸收ノ方法ト致シマシテ富籤ヲ發賣スベキ

カドウカト云フコトハ相當ノ問題デアリマ

シテ、當局ト致シマシテハ慎重ニ研究致シ

テ居リマスルケレドモ、未ダ之ヲ提案スル

ト云フヤウナ所マデハ至ツテ居リマセヌ、

貯蓄ノ増強等ニ依リマシテ購買力吸收ニ付テ

ハ出來ルダケノ方法ヲ講ジテ居ルノデアリ

マスルガ、其ノ上モウ一步進メテ富籤ノヤ

ウナモノニ依ツテ更ニ購買力吸收ノ方法ヲ

増強スルカドウカト云フコトハ、今後トモ

慎重ニ研究ヲ續ケテ參リタイト思ツテ居リ

マス、ソレカラ貯蓄債券ノ如キモノヲ發行
致シマシテ、百貨店デ物ヲ買フトカ或ハ奢
侈の消費ヲ致シマスルヤウナ場合ニ、其ノ
購入ヲ半強制的ニ進メルト云フノモ購買力
ノ吸收ノ一ツノ方法デアリマシテ、之ニ付
テモ種々ノ議論ガゴザイマスルガ、購買力
ノ吸收極メテ緊切ナルモノガアリマスノデ、
出來レバ實行致シテハ、如何カト云フ考ヘヲ
以チマシテ、具體案ニ付テ研究ハ進メテ居
リマスルケレドモ、今日ノ所探否ヲ明言スル
マデニハ至ツテ居リマセヌ
○池本委員 私一個ノ考ヘト致シマシテハ、
無論是ニハ長所ガアリマセウガ、大體ニ於
テ不贊成的ナ考ヘヲ實ハ持ツテ居ルノデア
リマス、殊ニ貯蓄切符ノ發行ニ至リマシテ
ハ、是ハ全ク一種ノ稅ノヤウナモノデアリ
譯デアリマス、是ハ無論貯蓄デアリマスカ
ラ取り切ラレル譯デアリマセヌガ、併シ
或ル時間的ニ見マスルナラバ、是ハヤハリ

一種ノ負擔ニナル譯デアリマス、ソレナラバ寧ロ直截簡明ニ稅ヲ行ツタラドウカ、併シ稅ト貯蓄ト云フモノトハ其ノ間ニ自ラ性質ガ違フテ居リマスルカラ、妙味ガアルト言ヘバアルト言ヘルノデセウガ、又一面カラハ方法ノ單一化ヲ期スル爲ニハ、寧ロ税金一本デ行ツタラドウカト云フヤウナ感じモアリマス、富籤ニ至リマシテハ、是ハ當時ノ世道人心カラ言ヒマシテ、弊害ノ方面カラモ相當考慮シナケレバナラナイ、斯ウ考ヘテ居ルヤウナ譯デアリマス、尙ホ日本商工會議所ガ此ノ問題ヲ取上ゲマシタ心事ニ付キマシテハ多少ドウカト私ニハ考ヘラレル點ガアル、間接稅ヲ引上ゲタ、サウシテソレヲ更ニ此ノ富籤、貯蓄切符ヲ補充スルト云フコトニナリマスレバ、近キ將來ニ於テ増稅ノ進ム方向ガ直接稅ダトスルト、ソレニ對スル一種ノ「バリケード」トモ惡ク考ヘレバ考ヘラレル、左様ナコトハナカラウト思ヒマスガ、サウ云フコトガ若シアルトスレバ、是ハ將來ノ増稅ノ方向ト比較シテ考ヘナケレバナラヌト思ヒマス、茲ニ一言致シタ次第デアリマス、後刻大藏大臣ガ御見エニナリマシテ、御答辯ヲ得ルヤウナコトガ出來マスレバ洵ニ結構ダト思ツテ居リマス、併シ只今ノ御答辯ハ、昨日モ御話ノアリマシタ如ク、實質的ニ大臣ノ代理者トシテノ御言葉ト承ツテ置キマス、増稅案要綱ノ第三デアリマス、今回ノ増徴稅額ニ相當スル價格ノ引上ヲ認メル、ソコデ其ノ基礎トナリマス現在價格ノ點デアリマス、是ハ前々議會ニ於キマシテ大改正案ガ提出セラレマシタ當時、既ニ此ノ問題ガ取上ゲラレタノデアリマスガ、此ノ種ノ間接稅ノ引上ニ付キマシテ、ソレヲ價格ヘ加ヘルカ加ヘ

ナイカト云フ點ニ付テハ、當時大藏省ト商工省トノ間ニ於テ必ズシモ御意見ガ一致シテ居ラナクツカカノヤウニ私ハ記憶致シマス、ソレニ付キマシテ私ハ稅ノ本質カラ見テ、是ハ當然加算サルベキモノデアアル、若シソレガ爲ニ低物價政策ニ觸レル所ガアレバ、ソレハ自ラ別ノ價格政策ニ於テ是正スベシト云フコトヲ私ハ主張シタコトガアルノデス、其ノ後現在價格ニハ是ガスツカリ加ヘラレルコトニナツタ、即チ現在價格ハ皆稅ヲ含ンデ居ルモノニナツテ居ルノデアリマスカ、ドウデアリマスカ、其ノ點ヲ一應承ツテ置キタイト思ヒマス

○松隈政府委員 只今池本委員カラ御尋ネノアリマシタ間接稅ヲ引上ゲタ場合ニ、引上價格ニ相當スル金額ダケ物價ヲ引上ゲルカドウカト云フ問題デアリマスガ、昨年ノ稅制改正ノ際ニハ、其ノ點ニ付テ少シク行キ違ヒガアリマシタコトハ御話ノ通りデアリマス、其ノ後關係當局トノ話合ニ依リマシテ、間接稅引上額ニ相當スルモノハ之ヲ價格ニ含メ、價格ニ含メナイモノニ付テハ稅額ニ相當スル金額ダケヲ加算シ得ルト云フ取扱ニ致シマシテ、大體先年改正致シマシタ際ノ間接稅ニ相當スル金額ハ原則トシテ物價ノ中ニ含マレテ居ル、斯ウ云フ扱ヒニナツテ居リマス、今回間接稅ヲ相當引上ゲルニ當リマシテ、又同ジ問題ヲ繰返ス處ガアリマシタノデ、今回ニ於キマシテハ事前ニ於テ物價關係ノ當局ト能ク打合せヲ遂ゲマシテ、増稅ノ對象トナル間接稅ノ課稅物件ニ付テハ増徴稅額ニ相當スル價格ノ引上ヲ認メルコトトスルト云フ方針ヲ特ニ明カニ致シマシテ、閣議ニ於テ其ノ旨ヲ決定シ、之ヲ公表シテ居ルヤウナ次第デアリマス、

隨ヒマシテ今回ニ於テハ其ノ間ノ連絡ガ十分付イテ居リマスルノデ、方針ニ謹ハレテ居ル通りノコトガ實現出來ルト考ヘテ居リマス

○池本委員 サウスルト只今ノ御答辯ニ依リマシテ、狹義ノ價格ナ價格ト云フ點カラ申シマスレバ税金ガ加算セラレテ居ラナイモノモアル、ソコデ左様ナル價格ニハ其ノ稅該當額ダケガ加算セラレテ、實際上購入者ガソレヲ負擔致シテ居ル、サウ致シマスト無論ノコトデアリマセウガ、今回ハ左様ナ價格ニ渾然トシテ加算セラレラ居ラナイ分ニ付キマシテハ、曩ノ稅額トソレカラ今度ノ増徴額トガ加ハルモノト思ヒマスガ、念ノ爲ニ伺ツテ置キマス

○松隈政府委員 物價ノ決メ方ニ依リマシテ稅込ミデ決メテ居リマスルモノト稅ヲ加算シ得ル決メ方ノモノトゴザイマス、其ノ後者ニ付キマシテハ今回改正致シマスニ當リマシテ稅ニ相當スルモノヲ加算シテ取り得ルト云フヤウナ決メ方ヲ致シマスレバ、前同ノ稅ニ相當スルモノニ今回ノ増徴額ヲ加ヘタモノヲ加算シテ販賣シ得ル、斯ウ云フコトニナルコトハ御話ノ通りデアリマス

○池本委員 ソコデ現在價格ニ公定價格ト協定價格、九・一八ノ停止價格トアリマスコトハ申スマデモゴザイマセウガ、此ノ點デハ既ニ昨日田川サンカラモ御質問ニナツタヤウデアリマスカラ、多クハ申シマセウガ、念ノ爲ニ伺ツテ置キタイノハ大體三種ノ價格ガアル、是ハ一般ノ認識ノ強弱トデモ申シマセウカ、サウ云フ點カラ致シマスト少シ感ジガ違フ、公定價格ハ大體國家ノ決メタモノダ、停止價格ニ至ツテハ兎ニ角現在ソコニアツタモノヲヤウツタノデスカラ、何ダ

カフワリトシタ感ジガスル、嚴格ニ申シマス、停止價格ニ至リマシテハ、申サバ或ル店ガアル、同一商品ニ付キマシテモ店々ノ其ノ年ノ實績ニ依ツテ停止セラレタ譯デアリマスカラ、一ツノ店々ニ付キマシテ實ハ同一商品ノ價格ガ違フト云フヤウナ實情ガアルノデス、ソコデ左様ナモノニ付キマシテハソレ等ヲ一切同等ニ見テ、サウシテ今度ノ増徴額ヲ加算セラレルコトハ無論デアルト思ヒマスガ、是ハ昨日モ御質問ガアツタヤウデアリマスレドモ、尙ホサウ云フヤウコシイ點ガゴザイマスカラ、モウ一應念ヲ押シテ伺ツテ置キタイト思ヒマス

○石黒政府委員 只今ノ御質問ハ御尤モニ思ヒマスガ、私共ト致シマシテハ差當リ九一八停止價格ニ加算致シマシテ、サウシテ價格ヲ決メタイト存ジマス、ト申シマスルノハ、御承知ノヤウニ非常ニ時日ガ切迫致シテ居リマスシ、今御話ノヤウナ場合ハ色色ノ商品ニ付テ相當廣汎ニアルト思ヒマス、デアリマスカラ差當リハ兎ニ角加算ヲスルコトノ出來ルヤウナ法令上ノ處置ヲ講ジタイト思ツテ居リマス、併シ是ハ一時ノ便法デアリマシテ、御話ノ通りノ次第ト存ジマスノデ、出來得ル限り速カニ適切ナル公定價格ニ致シマスカ、共通的ナ價格ニスルヤウナコトニ進メテ参リタイト思ツテ居リマス

○池本委員 ソレデハ過渡的ニハ實際上區別ノ價格ガ出テ來ルト云フコトニ解釋致シマシタ、ソコデ後段ニ御答辯ニナリマシタヤウニ、一定價格ニシヨウ、即チソレハ取りモ直サズ公定價格ニ引直サレルモノト思ヒマスガ、私モ終極ノ所ハサウ云フ感ジヲ持チマス、兎ニ角苟クモ課稅セラレル程ノモノ

デアリマスカラ、公定價格ノ未設定ノモノニ付キマシテハ、結局ソレヲ拵ヘラレテ公定價格ニ統一セラレルノガ宜イト、斯ウ考ヘテ居ルヤウナ譯デアリマス、是ハ大藏省ニアラズシテ寧ロ商工省、農林省ノ方ガ主管省デアルトハ思ヒマスケレドモ、何レ是ハ御協議アルコトト思ヒマスカラ……只今ノ御答辯ハサウ云フ意味デアリマスカ、即チ公定價格設定ニ行カウト云フ御意見デアリマスノカ、モウ一應確カメテ置キタイト思ヒマス

○石黒政府委員

私ハ物價局ノ者デゴザイマス、大體只今ノ御質問ノ御趣旨ノヤウナ風ニ致シタイト思ツテ居リマス、唯萬一誤解ヲ致シマスドイケマセヌカラ申上ゲマスカ、價格ノ設定ノ仕方ニ付キマシテハ、實ハ此處デ申上ゲルマデニ至ツテ居ラナイノデゴザイマスケレドマ、私共ノヤリ方トシテ今多少考ヘテ居リマスコトハ、御承知ノヤウニ現在中央ニ於テ決マリマシタ公定價格ノ數ガ十萬、地方デ四十八萬、而モマダ公定價格ノ設定ニ至ラナイ品目ガ必ズシモ少イトハ申セナイデアリマス、之ヲ全部今日ノ公定價格制度デ必ズヤツテ參ルト云フコトニシテ、常ニ國民全體ノ要望ニ應ヘ得ルヤウニ、政府ガ満足ニ價格ノ決定ガ出來ルカト申シマス、是ハ役所ニモ自ラ仕事ノ量的ナ能率ノ限度ガゴザイマシテ、中々思フヤウニ迅速ニ出來マセヌノデ、私共ト致シマシテハ、此ノヤリ方ニ付キマシテ何カ適當ナル考慮ヲシナケレバナラスノデハナイカ、現ニ民間各種ノ物價關係ニ付テノ研究ヲサレル團體等ニ於キマシテモ色ト意見ガ出テ居リマス、私共ハ其ノ意見ヲ十分ニ研究致シマシテ、各方面ト協議ノ

上デ適當ナ方法ヲ取りタイト思ツテ居リマス、デアリマスカラ嚴格ナ意味ニ於ケルガ如キ公定價格ニスルカドウカト云フコトニ付キマシテハ、暫ク私共ノ研究ニ御任セラ願ヒタイト思ヒマス、御趣旨ノ意味ノヤウナ風ニ致シタイト思ヒマス

○池本委員

只今ノ御考ヘニナツテ居リマス方法ニ付キマシテハ、茲ニ是レ以上追掛ケヨウトハ思ヒマセヌ、私ノ申シマシタ公定價格ト云フモノモ歸スル所ハ價格ノ統一のナコトヲ意味シテ居ル譯デアリマスカラ、其ノ意味ニ於キマシテ、左様ニ今後御考慮ヲ願ヒタイト思ヒマス

ソレデハ次ニ移リマスカ、課税ノ方法、

運用ノ點デアリマス、直接税ニ付キマシテハ、此ノ問題ハ比較的少イ、結局間接税ノ問題デアリマスカ、昨日其ノ一ツノ方法トシテ松村サンカラ印紙貼用ノ御話モ出タヤウナ譯デアリマス、其ノ點ニ付キマシテハ、是ハ別ト致シマシテモ、結局同ジ課税ヲセラレ、納税スルニ致シマシテモ其ノ方法、運用ノ如何ニ依リマシテハ、無用ニ業者ニ損失ヲ被ラシメルコトデアリマス、ソコデ其ノ徵税ノ方法ナドニ付キマシテハ、是ハモウ無論申スマデモナイ程ノコトデアリマスカ、十分ニ業界ノ實情ヲ御調べニナリマシテ、進ンデ業者ト話合ハレ、抱合ハレテ出來ル限リ適切ナル方法ヲ執ツテ戴ク、寧ロ又改メテ戴クト云フヤウニ願ハナケレバナラヌト思フデアリマス、無論其ノ御考ヘトハ思ヒマスカ、是モ亦蛇足カモ知レマセヌガ、一ツ御意見ヲ伺ツテ置キタイ、是ハ少シ趣キガ異ツタモノデアリマシケレドモ、實ハ私ハ京都ノ近クノ者デアリマシテ、其ノ京都ノ一ツノ實例デアリマスカ、藝妓カ何

カノ一本ノ花代ノ間違ヒノ問題デアリマス、或ル藝妓屋ニ稅務署カラ印鑑持參明日出頭スベシト云フ呼出狀ガ來タ、ソコデ其ノ藝妓屋ハ一晚戰々兢々トシタサウデアリマスカ、其ノ角出頭シタ、サウスルト、相當ノ時間待タサレタ上ニ、ドウ云フコトカト思ツテ居ルト、タツタ一本ノ花代ノ附ケ落チダツタ、其ノ稅額ヲ計算シテ見ルト五錢位ダ、僅カ五錢位デ散々、其ノ藝妓屋ガ心配シテ、サウシテ翌日行ツテ一時間モ待タサレタ上、サウ云フ譯ダ、サウ云フ時ニハ才前ノ方ハ花代一本間違ツテ居ルカラ五錢徵收スルト云フ電話デモ掛ケテ戴ケバ心配モ何モ要ラナイ、ソコデ……

○櫻井委員

池本君ニ申上ゲマス、マダ四人ゴザイマスノデ、午前中終ラナイト各派ノ代議士會ガ開ケマセヌガ……

○池本委員

承知シマシタ、ソレデアリマスカラスウ云フ點ヲ一ツ御考ヘ願ヒタイト思フ、今度第二種物品稅ニ付テ品目ガ擴張セラレタ、是ハ局長ノ仰シヤツタヤウニドウセ内種合格ノ稅目デアリマシテ、ソレダケ何處カニ缺陷ガアルヤコシイ稅種デスカラ、ヨリ以上ノ御注意ヲ願フ必要ガアルト思ヒマス

○櫻井委員

一寸希望ヲ申上ゲマスカ、午前中ニ質疑ヲ終了致シタイト思ヒマス、サウ致シマセヌト各派ノ代議士會ヲ經テ本會議ニ上程スルコトハ困難ニナリマス、隨テドウカ質疑應答モ要點ニ付テ御願ヒシタイト考ヘマス

○松隈政府委員

只今御述ベニナリマシタ物品稅等ノ課税ニ當リマシテ、其ノ方法運用宜シキヲ得テ、出來ルダケ摩擦ヲ少クスルヤウニト云フ御注意ハ御尤モノ次第ダト

存ジマスノデ、今後實施ニ當ツテハ十分注意シテ參リタイト思ヒマス

○池本委員

ソレデハ一寸戻リマスカ、増稅案要綱ノ第一、之ニ今度ノ増稅ノ目的ガ三ツ示サレテ居リマス、購買力ノ吸收ト消費ノ抑制、ソレカラ歲出ノ財源ノ一部ニ充當ト云フ此ノ三ツノ目的ガアル譯デアリマスカ、歲出ノ財源ニ充當セラレルコトハ、申スマデモナク稅收アルベキコトヲ是ハ意圖サレテ居ル譯デアリマス、ソレニ對シマスル上ノ二ツノ目的ノ中、購買力ノ吸收ハ宜イト致シマシテ、是ハ物ヲ買ヘバ即チ購買力ノ吸收ニナル、所ガ消費ノ抑制ノ點デアリマス、少シ、是ハ理窟ツボクナルカモ分リマセヌガ、ドウモ消費ノ抑制ト意圖セラレル財源、即チ稅收ヲ得ラレト云フ點ハ、是ハドウモ兩立スルカドウカ、即チ豫期ノ稅收ノアツタ場合ニハ消費ノ抑制ハサレテ居ラヌノデハナイカ、消費ノ抑制ガアツタ場合ニハ、ソレダケノ稅收ガ入ラヌノデハナイカ、何ダカスウ云フヤウナ感ジガスルノデアリマスカ、是ガ兩立スルト云フ點ヲ一ツ御説明ヲ願ヒタイト思フデアリマス

○賀屋國務大臣

只今ノ御質問デアリマスカ、課稅物件ノ對象ニナリマスルモノガ、消費ノ抑制サレマシタ場合ニハ、御説ノヤウニ課稅物件ノ消費ガ減リマスレバ、稅ハソレダケ減リマス、併シ此ノ消費ノ抑制ハ必ズシモ課稅物件ノ對象其ノモノノミデハアリマセヌ、課稅物件ヲ消費シマスル場合ニ餘計稅ヲ納メマスルカラ、ソレダケ他ノ方面ニ對シテノ購買力ガ減リ、消費ガ抑制サレル、斯ウ云フ關係ニナリマスカラ、兩立致ス部分モ相當アルノデアリマス、又御

話ノヤウニ消費ガ抑制サレテ、稅率ヲ上ゲタケレドモ、ソレダケノ稅ガ入ラス、斯ウ云フ方面モアリマス

○櫻井委員長 池本君ニ一寸伺ヒマスガ、マダアト四人アリマシテ、午前中ニ終ルトシテモ、一人十分餘ニナリマスガ、アナタハモウ三十分ニナリマスカラ、モウ一點位ニ御願ヒ出來マセスカ

○池本委員 アトモウ五六分位デ終リマス

○櫻井委員長 五六分デハ困リマス、モウ一點位ニ御願ヒシマス

○池本委員 ソレデハ此ノ點ニ付キマシテハ御伺ヒシタイ點モアリ、隨テ今後ノ増稅ノ方法ニ付キマシテモ、尙ホ伺ヒタイと思ツテ居ツコトガアリマスガ、モウ申上ゲマセヌ、ソレデ今日ノ實情ナンドスガ、無論此ノ時局柄多數困ツテ居ル者ノ出來テ居ルノハ事實デアリマス、所ガ其ノ一方ニ依然トシテ社會ノ一部ニハ、ドウモ儲カツテ仕樣ガナイ、仕樣ガナイト云フコトヲ自身言ツテ居ル者ガアルノガ實情デアリマス、私ハ此ノ不公平ト云フモノガ實ハ心配ニ堪ヘナイ、此ノ事變ガ長引ケバ長引ク程然リト言ハザラ得ナイノデアリマス、所ガ既ニ會社經理統制、ソレカラ是ハ陸軍デアツタカト思ヒマスガ、原價計算ノ樣式ノ難カシイモノヲ既ニ御發表ニナツテ居リマス、斯ウ云フモノガ現ニ勵行セラレ、正當ニソレガ效果ヲ發揮シテ居ルモノナラバ、實ハ此ノ時代ニ儲カツテ仕樣ガナイト云フヤウナ不謹慎ナ聲ガ出ル譯ハナイと思フノデス、ダカラ折角既ニ作ラレテ居ル斯ウ云フ會社經理統制或ハ原價計算ノ樣式ト云フヤウナモノハ一體勵行サレテ居ルノカドウカ、ソレニ付キマシテ是ガ十分ニ效果ヲ發揮シテ居ル

ト云フ自信ヲ當局ハ御持チニナツテ居ルノカドウカ、其ノ一ツノ方法トシマシテハ、是ハ謂ハバ如何ニ練達堪能ノ役人デアリマシテモ、海山千年ノ業者ニハ實ハ及バナイ、ダカラソコニ所謂「エキスバ」トヲ入レテ、實際ノ運用ノ完璧ヲ期セナケレバナラヌト思フノデアリマス、ソレデ現在ニ對スル御自信、或ハ將來ニ對スル方策ニ付キマシテ承ツテ置キタイと思フノデアリマス

○賀屋國務大臣 御話ノヤウニ一部ニハ困ル人モアリマス、一部ニハ又利益ノ多イ人モアリマス、サウ云フ方面ヲ考ヘマシテ、御承知ノ如ク國民更生金庫ヲ作り、其ノ運用ヲ效率好ク發揮セシメント計畫致シテ居リマスルシ、又此ノ議會ニモ中小商工業者等ノ廢業ヲシ更ニ轉業ヲ致ス者ニ付キマシテモ相當或ル處置ヲ致スヤウニ豫算ヲ提出致シタ次第デアリマス、又一方大イニ利益ノ増加致シマシタ者ニハ、臨時利得稅等デ稅ノ方ニ於テ之ヲ吸收スルコトニモ致シテアル次第デアリマス、又所謂物價政策、是モ適正ノ利潤ヲ標準トスルガ如ク努力ヲシテ價格ノ公定ヲ致シテ參リマス、又軍部等ニ於テモ、其ノ需用品ノ購入ニ付テ原價計算ヲ精密ニシテ行ク、斯ウ云フコトニナリマスノデ、此ノ事變ノ初メカラ見マス、ドウモ儲カツテ仕樣ガナイト云フ方面モ段段ニ減ツテ居ルノヂヤナイカト私ハ思フ、事變ノ初メ程デハナイと思ヒマス、併シナガラ今全部サウ云フモノガナクナツタカト申シマス、總テノ規定制度ト云フモノハ、大體一般の效力ヲ上ゲルノガ狙ヒデアリマシテ、例外的ノモノモ殘リナク行クト云フコトハ中々困難デアリマス、併シナガラ是ハ成ベクサウ云フ大キナ例外ガ殘リマ

セヌヤウニ、御話ノ如ク努メテ參リタイト思ヒマス、又經理統制令ノ運用ハ、是ハ利益其ノモノヲ抑ヘルト云フヨリモ、得タ利益ヲ適正ナル處置ヲスルト云フコトヲ主眼ニ致シテ居リマシテ、效率好ク事業ヲ運用シ努力シタ者ガ比較的の利益ガ多クナルト云フコトハ、是ハ認メザラ得ナイ、唯其ノ配當及ビソレニ依ツテ生ジマシタ利益ノ處置ニ付テ、最モ國家的ニ資金ガ適當ニ運用サレマスルヤウナコトヲ主眼ト致シテ居ル譯デアリマシテ、一番主要ナル點ハ、公定價格ノ決定、政府ノ買入注文ノ價格ノ決定ガ一番今ノ問題ノ中心點ヲナシテ居リマス、是モ無論完璧トハ參リマセヌガ、事變ノ初メカラ見マスレバ餘程行届イテ參ツテ、段段ニサウ云フ不公平ヲナカラシムルヤウニ參リツツアリ、又特ニ之ニ努力シテ參リタイと思ツテ居リマス

○池本委員 私ハ是デ結構デス

○櫻井委員長 一寸申上ゲマスガ、マダ四名通告ガアリマス、理事ノ打合せデハ午前中ニ質疑ヲ終了シテ各派ノ代議士會ニ間ニ合フヤウニシタイト云フコトニナツテ居リマス、時間ガ足りナクテ洵ニオ氣ノ毒デアリマスガ——尤モ其ノ中ニハ單ニ二點ト云フ方モアリマスケレドモ、ドウカ此ノ事情ヲ御含ミノ上質疑應答トモ要點ヲ御願ヒシタイト思ヒマス、尙ホ大藏大臣ハ豫算委員會ノ方カラ御要求ニナツテ居リマスノデ、大臣ニ關スル質問ノミヲ此ノ四人ノ方ノ中デ先ツ願ヒマシテ、ソレカラ後ハ又別々ニ御願ヒシタイト思ヒマス——岡本サン、アリマスカ

マス、私ノ御尋ネシタイノハ、購買力ト云フノハ一體何デアルカ、此ノ中デ吸收サルベキト云フノカ、或ハ吸收スベキト云フノカ、其ノ購買力ハドレ位アルト云フ御見込デアリマスカ、御尋ネスル理由ハ、今回ノ増稅ガ六億三千万圓カデア、購買力吸收ト云フコトガ一番ノ目的デア、ソコデ唯購買力ト云ヘバ物ヲ買フ力デスカラ、餘リ範圍ガ廣過ぎマスガ、其ノ中デ吸收サルベキ購買力ト云フノハ所謂浮動購買力ダラウト思ヒマス、私ガ御尋ネ致シマスノハ、浮動購買力ガドノ位アル御見込デア、ルカト云フコトデアリマス、斯ウ云フコトハ或ハ十億、十二億、十五億ト云フ力ノ中カラ六億ダケ取ラウト云フノデアアツテ、二億、三億ノ少額カラ六億ヲ無理ニ取ルコトモ出來マイカト思フノデアリマス、所謂「インフレ」ヲ防止スル爲ニ八億、十億ノ浮動購買力ノアル中ノ先ヅ六億ハ取レルダラウ、斯ウ云フヤウナ大體客觀上ノ御見込ガアツタカト思フ、是ハ計數的ニハ隨分無理カモ知レマセヌガ、吾々ガ考ヘマシテモ、或ハ兌換券ノ發行ダトカ、預金ノ趨勢トカ、乃至ハ遊興飲食稅トカ或ハ入場稅、物品稅、斯ウ云フモノノ收入ノ狀態等カラ見テ、凡ソノ判斷ガ出來ルダラウト思フ、一方ニハ所謂豫算ヤ色々ノ關係デ出サレタ所ノ資金ト、其ノ資金ノ中カラ吸收サレタ額トノ差ガ相當アル、其ノ差額ガ所謂浮動ニナツテ來ル、斯ウ云フヤウナ風ニモ考ヘルノデアリマス、見方ハ色々アリマセウ、細カイ説明ヲ聽ケバ三十分モ四分モ掛リマスガ、其ノ要領ダケヲ御示シ願ヒタイノデアリマス

○岡本委員 大臣ニ一寸……時間モ少イシ委員長ノ御示シモアリマスカラ簡單ニ致シ

○賀屋國務大臣 今ノ御質問デスガ、只今

金額ハ一寸御答へ申スコトハ出来マセヌ、ト申シマスノハ、丁度御話ノ如ク、總テノ購買力ヲ吸收スル譯デハアリマセヌノ、國民ノ消費生活ヲ出来ルダケ最低限ニ下ガテ行ク、アトハ全部國費ト生産擴充資金ニ向ケタイト云フ考ヘナノデアリマス、サウ致シマシテ、其ノ見地カラドノ位アルカト申シマス、今年度ハ初メノ計畫デハ、當初ノ議會ニ於テ豫定シマシタ租稅ト、百三十億ノ國民貯蓄デ以テ大體宜イ、斯ウ云フ前ノ政府ノ考ヘデアツタノデアリマス、併シナガラ前ノ政府モドウモソレデハ少ナ過ギルト云フノ増稅案ガ既ニ研究サレテ居リマシタ、尙ホ私ガ就任致シタ後ニ考ヘマスト、是ダケノ増稅ヲヤリ、又煙草ノ値上ヲ致シマシテモ今年度トシテ尙ホ浮動購買力ガマダアル、隨テ此ノ方面ハ何ニ依ルカト言ヘバ、國民貯蓄ノ増加額ノ百三十五億ヲ尙ホ増加致シマシテ、ソレニ依ツテ吸收シタイ、稅ニ付テハドウモ只今ノ所ハ是レ以上ノ高率ヲ課スルコトハ難カシイノデアリマス、アトハ貯蓄デ行キタイ、斯ウ云フ考ヘナノデアリマス、貯蓄目標ノ百三十五億ヲ下ノ程度ニ改訂スベキカハ只今研究中デアリマシテ、餘リ多クノ日數ヲ掛ケナイ内ニ決定致シタイト思ツテ居リマス、ソレ故ニ今金額ヲ申上兼ネルノデアリマス、

又明年度ト致シマシテハ、豫算ノ總額ハドノ位ニナルカ、又其ノ總額ニ依リマシテ國家ノ放出スル資金ガ決マリ、ソレニ依ツテ又國民ノ所得ノ増シマス程度モ分ルノデアリマス、隨テ來年度ニ於キマシテハ、只今御審議ノ年額六億三千万圓、ソレニ煙草ノ値上ニ依ルモノ、更ニ鐵道運賃ノ値上ニ依ルモノ、一寸是デ十億近クニナリマス、其

ノ外ニ直接稅——昨日モ申上ゲマシタキウニ此ノ六億ヨリハモツト餘計取ルノデアリマス、サウスルトサウ云フモノデ例ヘバ二十億トカソレニ近イモノガ吸收サレマス、其ノ上ニ尙ホ國民貯蓄ニ依ツテ百何十億ヲ吸收シマスカラ、是ハ明年度ノ豫算ナドノ見當ガ付キマシタ上デ、其ノ金額ヲ決定致シタイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○岡本委員 モウ一ツ他ノ點ヲ御尋ネ致シマス、此ノ度ノ間接稅ノ増稅ハ織物消費稅ト關稅ト二ツガ入ツテ居ラヌヤウデアリマス、織物消費稅ニ付テハ昨日御話ノ通り物品稅ガアルカラシテ、二重ノ關係ニナルカラ止メルト云フコトデス、關稅デスガ、是ハ中中改正ト云フテモ容易ナラヌ手數ガ掛リマスカラ、今回ハ出ナイヤウデアリマスガ、最近ノ貿易狀態カラ見、併セテ今回ノ物品稅ノ増稅ナドカラ見テモ、至大ナ關係ヲ持ツテ來ルト思フ、或ハ此ノ次ノ議會位ニ關稅ヲ御出シニナル見込カ、乃至ハ貿易ノ狀態ガドウ變轉スルカ分ラヌカラ、此ノ儘ノ狀態ヲ暫ク御推移ニナルト云フ御見込カ、ドシナモノデセウカ

ス積リデアリマス
○櫻井委員長 西川貞一君
○西川委員 今回ノ増稅ノ目標ノ第一ニ國民精神ノ緊張、生活態樣ノ刷新ヲ圖ルト云フコトガ揭ゲテアルノデアリマス、此ノ點ハ昨日委員長カラモ御質問ガアリマシタガ、果シテ課稅ノ方法ヲ以テ其ノ本當ノ目的ヲ達シ得ルカドウカ、奢侈ノ消費ガ抑制サレルコトニハ必ズナルト思フノデアリマスガ、併シソレノミヲ以テシテ、國民精神ノ眞ノ緊張ヲ圖ルコトガ出來ルカドウカ、特ニ此ノ臨時議會ヲ機會トシテ國民生活ガ刷新サレルノダ、生活態樣ガ一新サレルノダト云フコトガ新聞等ニモ宣傳サレテ居ルノデアリマスガ、左様ナ實ガ舉ルカドウカニ付テハ、吾々ハ多少ノ疑問ヲ持タザルヲ得ナイノデアリマス、昨日モ主稅局長ハ、酒造家ハ吾々ノオ得意デアルカラ從來トモ之ヲ大切ニシ成、其ノ確保ヲ圖ツテヤルト云フ御言葉ガアツタ、酒造家ガ稅ヲ納メルカラ大藏省ガ之ヲオ得意ト考ヘルナラバ、大藏省ノオ得意ハ單ニ酒造家ニ限ラナイ、十割ノ稅ヲ拂フ所ノ藝者ヲ揚ゲテ遊ブ者ハ大藏省ノオ得意ニナル、彼等ハ豪遊ノ極メツツ、俺モ多額納稅者ニナツタト云フヤウナ放言ヲスル者ガ現ニアル、斯様ナモノニ對スル措置、即チ課稅ニ依ツテ國民精神ノ緊張、生活態樣ノ刷新ヲ圖ルト云フコトハ期シ能ハナイ、若シ政府ガ眞ニ國民精神ノ緊張ト生活態樣ノ刷新ヲ圖ルノ斷乎タル熱意ト誠意ガアルナラバ、私ハ茲ニ一點大臣ニ御尋ネシタイ、之ニ對スル答辯ハ總理ヲ煩ハシタイノデアリマスガ、此處ニ總理ヲ御呼ビスルコトハオ氣ノ毒デアリマスカラ、大臣カラ總理ニ話サレテ、本會議ヲ總理カラ言

明アラシコトヲ私ハ希望スルノデアアル、其ノ十割ノ稅ヲ拂ツテ自分ノ費用デ以テ藝者ヲ呼ブト云フ者ハ大分減ルダラウ、併シ自分ノ腹ノ痛マナイ、會社ノ經費トカ官廳ノ經費ヲ使ツテ人ヲ養應スル爲メノ藝者ノ招聘ガ非常ニ多クナルノデハナイカト云フコトガ、巷間デ傳ヘラレテ居ル、此ノ弊ヲ改メル爲ニ今後政府ハ絕對ニ藝者ヲ聘シテ宴會ヲ開カナイ、政府ノ關係シ、官廳ノ關係スル宴會ニハ藝者ヲ聘サナイト云フコトガ第一、第二ハ官吏ハ藝者ノ侍ル所ノ宴會ニ列シナイ、藝者ヲ聘シテノ養應ヲ受ケナイ、ソレハ官吏タルト個人タルト身分ヲ問ハナイ、之ヲ政府ガ斷乎トシテオヤリニナツタラ、茲ニ初メテ國民精神ハ緊張シ、生活態樣ノ刷新ガ出來ルと思フ、是ハ此ノ時局ニ於テ政府ハオヤリニナルベキ十分ノ理由ガアル、而モオヤリニナルコトニハ何等困難ハナイト思フ、私ハ待合デ飯ヲ食フコトガ絕對ニ惡イトハ申シマセヌ、既ニ待合ノヤウナ施設ガアルノデアルカラ、其處デ食事ヲ共ニシナガラ、懇談ヲスルト云フコトハ必要デアリマセウ、併シナガラ其ノ席ニ藝者ノ侍ルト云フコトハ防諜ノ意味ニ於テモ宜クナイ、藝者ノ前デ色々ノコトガ喋ラレルカラデアアル、又風紀ノ上カラ見テモ宜クナイ、家庭ノ平和ノ上カラ言フテモ宜クナイ、凡ユル方面ニ於テ藝者ガ侍ルト云フコトハ必要ノナイコトデアリ、十割ノ禁止的ノ稅ヲ課ケラレル建前ニ於テ、政府ガ率先シ、官吏ガ率先シテ其ノ範ヲ示サルベキデアルト思ヒマスガ、之ニ對スル大臣ノ所見ヲ伺ヒタイ

○賀屋國務大臣 國民精神ノ緊張、生活態樣ノ刷新ハ、國民ガ時局ヲ認識シテ、自發

的ニヤラレルコトガ、最モ主動力デアリマス、昨日モ衆議院デ御決議ニナリマシタヤウニ、國民ハ皆其ノ氣持デアラレルト思ヒマス、稅ノ如キハ其ノ一助デアリマス、斯ウ云フ高イ稅ガ課カルト云フコトニ依ツテモ、成程サウデアツタカ、斯ウ云フコトハ今ノ時局下デハ概シテ宜クナイノダト云フコトヲ想ヒ出サセル一助ニナルト思フノデアリマス、無論是ハ一助デアツテ主タルモノハ國民各自ノ御覺悟デアリマス、尙ホ藝者云々ノコトデアリマスガ、私ハ藝者ト云フモノハ絶對ニ惡イモノトハ思ヒマセヌ、併シナガラ私自身トシテハ政治ノ局ニ當リマシテ、國民ニモ色々苦痛ノ多イ政策ヲ執ラザルヲ得ザル状態ニアリマスノデ、私個人ハ今御話ノアリマシタ如ク、自分ノ身ヲ處シテ居リマスルシ、今後モ處シテ行く積リデ居リマス

○西川委員 大臣個人ニ止マラズ、斯ウ云フ事柄カラ官吏ノ過チモ自ら起ツテ來ルノデアリマスカラ、此ノ際政府全般ニ於テ大臣ガ身ヲ持シテ居ラレルト同ジク之ヲ實行アラントト私ハ強ク切望致シマス

次ニモウ一點ダケ御尋ネシタイノデスガ、斯ウ云フ時局下ニ於キマシテハ、非常ニ國民ノ犧牲ガ多イノデアリマスガ、特ニ其ノ犧牲ハ色々偏頗ナモノガアル、ソコデ凡ユル政策ニ於テ、恩政的ナ——從來ハ社會政策ト言ウテ居リマシタガ、私ハ寧ろ恩政ト言ヒタイ、恩政的ナ措置ガ凡ユル方面ニ於テ講ジラレナケレバナラス、特ニ稅制ノ上ニ於ラソレハ必要ナノデアリマス、目下一番氣ノ毒ナ状態ナノハ此ノ時局ノ爲ニ生業ヲ失ツタ人デアアル、轉廢業者デアアル、其ノ轉廢業者ノ中ニハ非常ニ慘メナ者ガ多々ア

ル、例ヘバ青果市場ニ於ケル仲買人ノ如キ、魚類市場ノ仲買人ノ如キ、生鮮食糧品系統ニ於ケル仲買人ノ如キハ其ノ轉廢業ニ對シテ國トシテ何等ノ救済策ガ施サレテ居ナイ、祖先傳來ノ生業ヲ失ツテ、而モソレニ對スル何等補償ノ途ガ付イテ居ナイ、彼等ハ又營業上ニ於ケル施設モ持ツテ居ラナイ、何等ノ施設ナクシテ一年間ニ百萬圓モ二百万圓モ取引ヲシタ者ガ相當ニ多イ、ソレ等ガ一朝ニシテ業ヲ失ヒ、裸ニナツテモ現在ノ稅制ハ前年度ノ實績ニ於テ稅ヲ課シテ行キマスカラ、今年事業ヲ失ツテ裸ニナツタ者ガ、明年又今年ノ實績ニ依ツテ課稅ヲ受ケル、實際ノ營業ニ於テ來年度ニ支拂フベキ租稅ヲ除イテ、ソレダケヲ保留シテ用意シテ置クヤウナ餘裕ノアル經營ヲシテ居ル者ハ極メテ少イ、明年度ニ於テハ稅ヲ拂ハウトシテモ稅ヲ出スベキ財源ガナイ、斯ウ云フ者ニ對シテハ何トカ之ヲ免除シテ、恩政ヲ施スノ措置ハ講ゼラレナイカドウカ、大藏省カラ或ハ營業權ノ補償ヲスルトカ何等カノ救済手段ガアルベキ筋合ノモノデアリマスカ、國事多端ノ折柄ト云フノデサウ云フモノハ出シテ居ラナイ、セメテ大藏省デ、租稅ヲ徵收セラレル方面ニ於テデモ恩政的ナ措置ハ講ゼラレナイカドウカ、之ニ對スル御方針ヲ承ハリタイ

○賀屋國務大臣 租稅ノ負擔ノ方面及ビ負擔ノ衡平カラ申上ダマスレバ、所得ノ増加シマシタ當該年度ハ今ノ稅法デハ取レナイノデアリマス、相當大キナ取引ヲシテ生活ニ餘裕ノアルヤウナ方面ハ其ノ年ニ於テ今ノ稅法ニ依レバ最終ノ年度、所得ノ減ツタ年ノ稅ヲモ是ハ用意スベキデアアル、併シナガラ御話ノ如ク人情ノ常トシマシテ中々サ

ウ行カヌモノモ多イノデアリマス、只今ニ於キマシテモ徵收不能ノモノニ付キマシテハ徵收ヲ免除致シテ居リマス、只今ノ稅法ヲドウスルカト云フコトハ、是ハ今何トモ申上ダラレマセヌガ、一般論トシテハ理窟ハ通ツテ宜シイノデアリマスガ、サウ云フ點ニ關シマシテ此ノ國家ノ大事ニ際スル色々ノ激變ニ對シテハ、一面私ハ理窟バカリノ負擔ノ公平論ハ餘リ宜シクハナイト思ヒマスケレドモ、御話ノ如ク或ル意味デ温情ノアル處置ト云フコトハ出來ルダケ考ヘテ參リタイト思ヒマス

○西川委員 時間ノ關係ガアリマスカラ、以上デ大臣ニ對スル質問ヲ終リマス

○櫻井委員長 ソレデハ他ハ留保セラレマシテ、次ニ田万君ノ御質問ハ大臣ニデアリマスカ

○田万委員 サウデス——只今西川君カラ御尋ネシタノト殆ド同ジヤウナ内容ニ互ルノデアリマスガ、御承知ノ如ク臨戰體制ノ整備ト云フ上カラ企業合同ト云フモノガ非常ニ行ハレテ居リマス、所ガ企業合同カラ必然的ニ只今モ西川君ガ言ハレタヤウニ轉廢業者ノ數ガ非常ニ夥シクナツタノデアリマス、本月ノ十二日ニ大阪府デ行ハレマシタ翼贊會ノ協力會議ニ於テモ其ノコトガ取上ダラレテ相當長時間ニ互ツテ論議サレマシタガ、轉廢業者ノ非常ニ惱ミ苦ンデ居ルノハ何デアルカト申シマス、企業合同後其ノ轉廢業者ニ對シテ前年度ノ業績ニ依ツテ稅金ヲ徵收サレルト云フコトデス、只今モ御說ニアリマシタ如ク、前年度色々貯メテ居ツタモノヲ稅金ニ見積ツテ翌年度是デ拂フト云フ風ニ出來テ居ナイノデアリマス、斯様ナ譯デ折角企業合同企業合同ト申シマシテモ、其ノ點ニ非常ニ心配

ガアル爲ニ企業合同モ政府ノ思フヤウニ抄抄シクハ參ラヌノデアリマス、斯様ナ譯デ十二日ノ協力會議ニ於キマシテモ、大阪府ノ商工第一課長デアリマシタカ、此ノ點ノ稅金ハ是非トモ何トカシテ貰ハナケレバ地方廳トシテハ非常ニヤリニクイ、ドウシテモ法規ノ改正ニ依ツテ企業合同ニ依ル轉廢業者ニ對シテハ稅金ハ何トカスルト云フ風ニシテ貰ヒタイ、斯様ナ考ヘハ業者バカリデナク、地方廳ニ於テモ非常ニ高ク叫バレテ居ルノデアリマス、左様ナ譯デアリマスカラ、大藏省自身ガ企業合同ノ行ハレテ居ル今日、稅法ノ上デ、ソレガ鈍ツテ居ル原因ガ租稅徵收ニアル限り、其ノ方針ヲ此ノ機會ニ明示サレテ、企業合同ヲ促進サレル處理ヲ講ゼラレル方ガ宜イト思フノデアリマス、斯様ナ譯デ通常會議ニ於キマシテ企業合同ニ依ル轉廢業者ニ對スル租稅ノ徵收ヲ免除スルヤウナ法案ヲ出シニナル御意思ガアルカドウカト云フコトヲ御答ヘ願ヒタイ

○賀屋國務大臣 只今ノ御質問ハ大體西川委員ノ御質問ニ對シテ御答辯申上ダグト同ジデアリマス、企業合同ノ促進ト云フコトヲ一面考ヘマス、一面又負擔ノ均衡モ全然無視スル譯ニハ參リマセヌノデ、兩者ヲ併セ考ヘマシテ適當ノ處置ヲ次ノ議會ニ執リタイト思ヒマス

○佐藤(洋)委員 唯一點大臣ニ極メテ簡單ニ御伺ヒ致シマスガ、地方分與稅ノ問題デス、今回ノ此ノ改正案ニ依ツテ今マデ百分ノ五十デアツタノガ今度ノ増收ニ依ツテ變ツタ、平年度ハ十五・一八デスガ、御承知ノヤウニ戰時財政ニ此ノ増收ヲ繰入レルト云フコトハ勿論デアリマスガ、地方ニ於テハ此

ノ戦争ノ爲ニ非常ニ町村ノ仕事ヲ殖エテ來
タ、要スルニ戦争ハ總力戦デアリマスカラ、
ヤハリ地方ニ對シマシテモ分與稅ヲ或ル程
度マデ殖ヤス必要ガアルノデヤナカ、是
ハヤハリ戦争目的ノ爲ニ兩立シテ行ク必要
ガアルノデ、第一線ニ於ケル行動モ勿論必
要デアリマスガ、銃後ニ於ケル是等町村ノ
問題モ輕視シテハイカスト思フノデアリマ
ス、ソコデ從來ノ五千七百萬圓ト云フ程度
ニ頭ヲ抑ヘナイデ、或ル程度マデ之ニ彈力性
ヲ持タシテ、十分ニ相當ナ増收ガ出來ルヤ
ウニ考慮シテ戴キタイト思ヒマスガ、之ニ
對シテドウ云フヤウナ見解ヲ持ツテ居ラレ
マスカ承リタイト思ヒマス

○賀屋國務大臣 今回ノ増稅ハ一面國庫收
入ト致シマシテハ此ノ緊迫シタル情勢ニ必
要ナル臨時軍事費ノ財源トシテ考ヘタノデ
アリマス、今御話ノヤウナ點ハ、是ハ一般
ニ考慮ヲ要スルノデアリマスガ、今回ノ措
置トシマシテハ、是ハ戰費財源デアリマス
カラ、全部繰入レルコトニ致シマス、尙ホ
御話ノ地方財源ノ點ニ付キマシテハ、其ノ
問題トシテ別ニ考慮スルコトニ致シタイト
思ヒマス

○佐藤洋委員 分リマシタ、御考慮願ヒ
タイト思ヒマス、兎ニ角私ハ今西川委員ノ御
話ノ通り、相當ニ遊興稅ハ減ルト思フ、デア
リマスカラ豫定シタ「パーセント」デ與ヘル
ト或ヒハ減收ヲ來スカモ知レナイト云フコ
トモ考ヘラレルノデアリマスカラ、此ノ際
此ノ率ニ對シテハ相當御考慮ヲ願ヒタイト
思ヒマス

○賀屋國務大臣 率ヲ減ジマシタ爲ニ、實
收入ガ減ルヤウナコトハ是ハ致サナイ積リ
デアリマス

○櫻井委員長 此ノ場合モウ質疑モ終了ニ
近付キマシタカラ、大藏大臣ニ對シマシテ
一言希望ヲ申述ベタイト思ヒマス、先程大
藏大臣モ言ハレマス通りニ、本案ノミヲ以
テシテモ六億三千五百萬圓、更ニソレ以上ノ
直接稅ガ通常議會ニ提案セラレ、隨テ國民
ハ眼前ニ於テ十數億圓ノ負擔ヲ致スノデア
リマス、必ズシモ今日ノ實情ニ照シテ此ノ負
擔ガ輕イトハ斷ゼラレナイト思ヒマス、併
シナガラ國民ハ東亞ノ大業ヲ達成スベキ戰
費ヲ負擔スル意味ニ於テ欣然トシテ國民ハ
之ヲ受ケルコトト信ズルノデアリマスガ、政
府ハ此ノ國民ノ心持ヲ忘レナイヤウナ心構
ヘヲ願ヒタイトデアリマス、大藏省ノ技術
的ノ方面カラ見マスレバ、此ノ増稅ノ理由ト
シテ掲ゲラレタ所ノ消費ノ抑制、購買力ノ吸
收、國民精神ノ緊張、生活態樣ノ刷新ト云フ
ヤウナコトヲ「スローガン」的ニ御持
チニナツテ居リマスガ、技術的ニ見レバ其ノ
通りデアリ、結果モ其ノ通りデアルト思ヒマ
ス、ケレドモ恐ラク是ハ國民ガ、之ヲ半面ノ
言葉ヲ以テスレバ、才前等ハドウモ多クノ金
ヲ持ツテ無用ノ消費ヲスル、精神ノ緊張モ足
リナイ、生活ノ改善モ自ラシナイデハナイ
カト云フ小言ヲ言ハレルヤウナ氣分モナイ
デハナイカモ知レス、ケレドモ是ハ大藏省
ノ技術ノ上ノコトデスカラ惡イトハ申サナ
イ、此ノ點ニ對シテハ唯國民ハ之ヲ苦笑シ
テ迎ヘルダラウト思フ、國民ノ此ノ案ニ對
スル心得ハ、東亞ノ大業ヲ達成スベキ目的
ノ爲ニ欣然之ヲ御受ケスルモノデアルト云
フコトヲ一ツ大藏大臣ハ御記憶置キテ願ヒ
タイト思ヒマス、大藏大臣ニ對スル質疑ハ
終了シタヤウデアリマスカラ、ドウゾ御自
由ニ御退席ヲ願ヒタイト思ヒマス

ソレデハ岡本君續イテ御質疑ヲ願ヒマス
○岡本委員 餘リ細カイ點デスガ、入場稅
ノ中ノ第二種ニ圍碁俱樂部ト云フヤウナモ
ノガ入ツテ居ナイヤウニ思ヒマスガ、圍碁
將棋ノ俱樂部ハ今ドウ云フヤウニナツテ居
リマスカ
○松隈政府委員 入場稅ノ第二種ノ場所ト
致シマシテ、社交俱樂部ヲ入レルカドウカ
ト云フコトヲ研究致シタノデアリマス、今
日ノ程度デハソコマデ課稅ヲ及ボスノハ如
何カト存ジマシテ提案ヲ見合ハセテ譯デア
リマス、其ノ他ニモ入場稅ヲ課スル場所ト
シテモウ少シ擴張スルコトニ付テハ例ヘバ
射の場デアルトカ、近頃流行リ出シタ「ピン
ボン」場ト云フヤウナモノモ考ヘタノデアリ
マスガ、稅額モ餘リ多額ニ上リマセヌシシ
マスカラ、此ノ際トシテハ差控ヘタ次第デ
デアリマス
○岡本委員 第二種ニ列舉シテアル所ヲ見
マス、撞球場、舞踏場、麻雀場、ゴルフ場、ス
ケート場、何レモ最近西洋カラ來タモノデア
ル、或ハ麻雀ノ如キハ支那カラ來タノデセウガ、
所謂新シイハイカラモノノバカリ入ツテ居
ルヤウデアリマシテ、圍碁トカ將棋、或ハ射
的場ト云フヤウナ從來日本デ行ハレテ居ル、
所謂日本のナモノハ一寸見ルト入ツテ居ラ
ヌヤウニ思フノデアリマスガ、從來カラ行
ハレテ居ルモノハ堅實デ、新シイハイカラナ
モノニ付ケタノダト云フヤウナ御趣旨モ入
ツテ居リマスカ
○松隈政府委員 外國カラ來タモノ、新シ
ク始マツタモノニ對シテ課稅シ、在來カラ
アルモノニ課稅シナイト云フ趣旨デ選ンダ
ノデハナクシテ、課稅場數モ比較的少ク、隨
ツテ徵稅ノ手續モ煩瑣デナイ、而モソレニ課

稅スルコトニ依ツテ相當ノ收入ヲ上ゲ得ル
モノヲ選ンダノデ、其ノ點圍碁將棋俱樂部
ニ付テモ調査ヲ致シタノデアリマスガ、課
稅場數ガ非常ニ多ク、而モソコデ支拂ハレ
マス金額ハ極メテ低額デアリマシテ、之ニ
對シマス課稅ハ、手續ノ煩瑣デアツテ、大
シタ收入ヲ上ゲル見込ガアリマセヌノデ、
此ノ際ハ提案ヲ見合ハセテ譯デアリマス
○岡本委員 一面物品稅カラ見マシテ、庭
石、庭木モ入ツテ居ル、懷中電燈、或ハ提灯ガ
入ツテ居ル、斯ウ云フヤウナモノガ新シク入
ツタ所ヲ見マスレバ、今ノ御説明ノヤウニ
多少ノ面倒ガアリマシテモ、所謂大衆的ニ
數ハ多クナリマセウガ、入ツテモ然ルベキ
モノノヤウニ思ヒマスガ、強ヒテ申スノデ
ハアリマセヌ、唯ソレ等ト釣合ヒガ取レヌ
ノデハナイカト思フノデス

○松隈政府委員 入場稅ヲ課稅スル場所ノ
擴張ニ付テハ、今後トモ研究致シテ參リタ
イト思ヒマス
○岡本委員 モウ一點一寸簡單ニ御伺ヒ致
シマス、酒ノ問題デスガ、各種ノ酒ヲ混合
シテ特別ナ味ヲ付ケテ、提供スルノニ、所謂
「カクテル」ガアル、此ノ「カクテル」ノ取扱
ガドウナルカト云フコトデスガ、西洋酒ヲ
色々取混ゼテ、或ハ甘イ、或ハ辛イノヲ作
ルト云フノハ、販賣場デ「ボーイ」ガ勝手ニ
作ツテ之ヲ賣ツテ居ルノデアリマス、所ガ
日本酒ニ付テハ、清酒ニ或ハ焼酎、味淋等
ヲ加ヘテ、所謂日本酒ノ「カクテル」ヲ作ルト
云フコトハ禁止サレテ居ルノデアリマス、
酒ノ小賣場ヘ行キマシテモ、別々ニハ賣ル
ガ、店先デ買手ガ、自分デ御混ゼニナルノハ
宜シイガ、私ノ方デ混ゼルト犯則ニナルト
言フノデアリマシテ、日本酒ノ雜酒ハ許サ

レナイデ、西洋酒ノ雜酒ハ平氣デ許シテ居ル、是ノ如キハ特殊ノ酒ヲ作ルノデスカラ、相當ナ重イ稅ヲ課シテモ宜シト思ヒマス、贅澤品ノ中デモ贅澤品ト云フヤウニ思ヘルノデスカ、取扱ガ斯ウ云フヤウニ區々ニナツテ居ル點ト特殊ノ稅ヲ御考ヘニハナリマセヌカ、此ノ點ニ付テ御伺ヒ致シマス

○松隈政府委員 御承知ノ通り酒稅法ハ、酒類ヲ清酒等九種類ニ分ツテ課稅シテ居ルノデアリマスガ、清酒等六種類ニ付キマシテハ稅法上定義ヲハツキリセシメ、隨テ其ノ原料ガ特定サレテ居ルノデアリマスガ、雜酒ト云フノハ、其ノ他ノ酒類ト云フ意味デ、何デモガ之ニ入ツテ居リマス、隨ヒマシテ「カクテル」ノヤウナ、各種ノ酒類ヲ混合スルモノハ當然雜酒ニナツテ居ル譯デアリマス、ソコデ雜酒ト云フモノハ、元カラ色色ナ酒ヲ混合シテモ宜イト云フ建前ニナツテ居リマス關係上、各種ノ酒類ヲ混合致シマスレバ、ソレガ西洋酒同土デアレバ勿論ノコト、酒類ニ其ノ他ノ原料ヲ加ヘルト云フコトモ、雜酒ノ製造ニナル譯デアリマス、店頭若シクハ「ホテル」等デ雜酒ニ當ルモノヲ拵ヘマシテモ、雜酒ノ製造デアルカラ、其ノ際課稅スルノガ通常デアリマスケレドモ、客ノ求メニ應ジテ店頭若シクハ「ホテル」等デ混合致シマスモノマデ製造者ト看做シテ課稅スルト云フコトハ、非常ニ手續ガ煩瑣デアリマスノデ、豫メ「カクテル」トシテ拵ヘマスレバ、勿論雜酒ノ課稅デアリマスガ、客ガ消費スル直前ニ於テ混ゼルト云フコトデアレバ、其ノ分ハ強ヒテ雜酒ノ製造トハ見テ居ラス、斯ウ云フ扱ヒニ致シテ居リマス、清酒ニ於キマシテモ、豫メ清酒ニ他ノ材料ヲ混合シテ雜酒ヲ造ルト云フモノデアレバ、

是ハ雜酒ノ免許ガナケレバ製造出來ナイ、併シ客ノ求メニ應ジ、若シクハ客自身ガ混ゼテ飲ムト云フ分ハ、一々免許ヲ與ヘルト云フ譯ニモ行キマセヌカラ、是ハ取締リノ範圍外ト云フコトニシテ居リマス、唯實際問題トシテ、客ノ求メニ應ジテ、清酒ニ他ノモノヲ混ゼテ飲マセルト云フコトハ餘リナイ、「カクテル」ト云フノハ、大體洋酒類ヲ混ゼテ飲マセルト云フ實情ニナツテ居ルダケノコトデアリマス

○岡本委員 實情ハ如何ニモ大體サウカモ知レマセヌガ、清酒ヲ少シ甘口ニスル爲ニ味淋ヲ混ゼル、辛口ニスル爲ニ燒酎ヲ混ゼルト云フコトハ、殊ニ夏分ナドノ爛ラシナイ酒ハサウ云フコトヲ非常ニ要求スルノデスカ、是ハ西洋酒ト日本酒ト大體同ジヤウナ御取扱ニナサツタ方宜イ、客ノ求メニ應ジテ店先デヤルノハ差支ヘナイト云フヤウニシテ宜カラウカト思ヒマスガ、強ヒテハ申シマセヌ、希望ヲ申述ベテ置キマシ

○櫻井委員長 西川君
○西川委員 一、二點簡單ニ御尋ネ致シマスガ、次ノ議會ニ提出サレル直接稅ノ増稅ニ付テハ、租稅體系ハ大體現狀ノ儘之ヲ維持シテ行カレルノデアルカ、或ハ其ノ後ニ於ケル經濟界ノ大キナ變化、經濟機構其ノモノノ變化ニ即應シテ租稅體系ノ變化ヲ考ヘテ居ラレマスカ

今日ノ狀態デアレバ、先般確立サレタ租稅體系ノ線ニ沿ウテ、稅率等ノ按配ニ依ツテ所期ノ目的ハ達シ得ラレルト思ヒマス、尙ホ各種經濟情勢ニ即應シテ租稅ノ減免等ヲ致シマスル分ハ、稅率ノ按配ト臨時租稅措置法ノ活用、改正ニ依ツテ大體目的ハ達シ得ラレルモノト考ヘテ居リマス

○西川委員 今日ノ情勢ガ非常ニ變化致シテ居リマスルノハ物價ノ點デスカ、物價政策ノ遂行上租稅政策ト緊密ニ結び付ク必要ガアリハシナイカ、詰リ只今議案トナツテ居リマスル此ノ間接稅ノ如キモ廣義ニ言ヘバソレハ物價政策ニ即應致シテ居ルと思フノデアリマス、物價總體ノ値上リヲ抑制スルト云フ點ガ一ツノ目的ニハナルト思フノデアリマスガ、更ニ個々ノ物價ニ於ケル不均衡ヲ調整スル作用ヲ租稅ヲシテ行ハシムベキデハナイカ、大體自由主義ノ下ニ於ケル物價ハ需要ト供給ノ兩方ノ事情ガ兩方ノ缺ノ如ク作用致シマシテ、物價ガ決定スルノデアル、然ルニ計畫經濟ノ下ニ於テハ生産費主義ヲ以テ物價ヲ決メマスト、供給側ノ事情ニ即シテ物價ガ決マルノデアツテ、需要側ノ事情ハ無視サレル場合ガ多イ、詰リ供給ハ此ノ程度デ供給シ得ルガ、買フ方ハモツト高イ値段デモ買ヒ得ルト云フ物モアリマセウ、又供給ハコンナニ安クテハ供給ガ出來ナイガ、需要スル側カラ見テハモツト安クナクテハ困ルト云フ事情モアルデゴザイマセウ、一例ヲ申上ゲマスレバ、是ハ奢侈品デハゴザイマセヌ、食用品ノ重要ナル一ツノ薩摩芋ニ付テ見マシテモ、現在薩摩芋ノ生芋ハ百匁三錢八厘、燒芋、蒸芋ニ致シマスト六錢デス、生菓子ガ一箇七錢スル時ニ生芋ガ百匁三錢八厘、燒芋、蒸芋

ガ六錢ト云フノハ買フ方デハ安イ、所ガ生産者モ原價ガ一匁二十四錢ニナルノデアリマスガ、ソレデ高イトハ思ツテ居リマセヌ、唯其ノ中間搾取ニ至ツテハ夥シク多イ、生産スル方モサウ安クハ思ツテ居ラス、而モ買フ方ハ他ノ物ニ比較シテ尙ホ安イ、斯ウ云フ物ハ澤山アル、例ヘバ小豆ノ如キ、小豆ト云フモノハ昔カラ米一升小豆一升ト相場ガ決ツタモノデアリマスガ、今日小豆ハ一升三圓シテモ業者ハ欲シガアルデアリマセウ、胡麻デモサウデアアル、斯ウ云フモノハ幾ラデモアル、サウスルト、高クテモ構ハナイ者ハ相當値段ガ高クテモ買フ、併シナガラ其ノ利鞘ハ稅ヲ取ル、サウシテ取ツタ稅ヲ一ツノ財源トシテ、例ヘバ米ノ生産獎勵金ノ如キ、其ノ他生産費ハ高ク付クガ、成ベク安ク賣ラセタイト云フモノノ生産獎勵金ニ使フ、斯ウ云フ一ツノ狙ヒノ下ニ個個ノ物價ノ均衡ヲ目的トスル一ツノ租稅體系ガ考ヘラレテ宜イデハナイカ、消費稅ハサウ云フ狙ヒノ下ニ一ツノ體系ヲ持タシテ宜イノデハナイカトモ考ヘラレルノデアリマスガ、物價政策ノ極メテヤカマシク言ハレテ居リマスル今日改正サレル稅制ニハ、サウ云フ方面ノ連絡ヲ取ツテ居ラレルカドウカ、又連絡ヲ付ケラレル御考ヘガアルカドカ、此ノ點ヲ御伺ヒシテ置キマス

○松隈政府委員 租稅政策ヲ立テルニ當リマシテ、各種ノ經濟政策ト調和ヲ圖ル必要ガアリマスコトハ、先般ノ財政金融基本要綱ニモ載ツテ居リマスルノデ、漸次其ノ方向ニ向イテ參ルト思ヒマスルガ、只今御話ニナリマシタ食糧品等ニ付キマシテ利鞘ヲ稅ヲ取ツテ、他ノ食糧品ノ價格調節ノ財源トスル、恰モ輸出品等ニ對シテ調整料ヲ取ツ

官民共ニ煩瑣ニ堪ヘナイト思ヒマスノデ、

テ居ルヤウナ組織ラ此ノ際急速ニ實現シ得ル可能性ガアルカドウカト云フコトニ付テハ、今遽カニ斷言ハ致シ兼ネル次第デアリマスガ、度々申シマシタ通り經濟諸政策トノ調和ヲ圖ルト云フコトヲ眼目ニ致シテ居リマスノデ、今後其研究ハ致シタイト思ヒマス

○西川委員 次ニ生産力擴充ト租稅ノ調和デアリマスガ、此ノ點ニ付テハ日本ノ戰時財政ニ於ケル特殊性ヲ大藏當局ガ十分ニ御認識ニナラナクテハイカヌデアリカト思フ、是ハ昨日來非常ニ議論ニナツテ居ルコトデゴザイマスガ、英國「ドイツ」ノ戰時財政ニ比較致シマシテ、日本ノ戰時財政ハ既ニ其ノ期間ガ非常ニ長イニモ拘ラズ、尙ホ戰時財政ノ純粹ナル形式トシマシテハ甚ダ遅レテ居ル、例ヘバ租稅ト公債トノ比較ヲ取ツテモ公債ニ依ル分ガ非常ニ多イ、併シナガラ是ハ日本ノ戰時財政ノ特質ヲ考ヘル時ニ、私ハ已ムヲ得ナイノデアリカト思フ、寧ロ其ノ點ハ十分ニ特殊性ヲ認識シナイト生産力ノ擴充ガ思フヤウニ進マヌノデアリカト云フ懸念ヲ持ツテ居ル、其ノ特殊事情トハ、日本ハ此ノ時局ニ對シマスル生産力擴充計畫ガ實行ノ緒ニ就クヤ就カズシテ支那事變ガ勃發シタ、戰爭ヲ行ヒナガラ、一面生産力擴充ヲ強行シナクテハナラズ状態ニアル、尙ホ此ノ生産力擴充計畫ヲ強行スル途上ニ於テ、從來英米若シクハ其ノ屬領ニ依存シテ居ツタ資源等ガ、之ニ依ルコトガ出來ナクナツタ爲ニ、産業經濟ノ全面的ナ再編成ヲ必要トシテ居ル、詰リ戰爭ヲ遂行シナガラモ生産力擴充ヲ強行シ、更ニ産業經濟ノ根本的ナ再編成ヲ同時ニ行ハナクテハナラヌト云フ、其ノ一ツデモ非常ナ重荷デアルノニ、三ツノモノヲ同時ニ背

負ハウトシテ居リマスル日本ノ産業界ノ特殊事情ヲ十分ニ了解シナクテハナラヌト思フ、詰リ日本ニ於テハ生産資金ハ相當潤澤ニ供給サレナクテハナラヌ、其ノ生産資金ヲ潤澤ニ供給スルコトニ依ツテ當然生ジテ來ル消費ニ向ケラレル購買力ヲ極力吸收シナクテハナラヌ、消費ニ向ケラレル資金ヲ極力吸收シナガラモ生産資金ヲ潤澤ニ供給シナクテハナラヌト云フ所ニ日本ノ戰時財政ノ特殊性ガアル、而モ消費ニ向ケラレルノモ金ハ金デアアル、生産ニ向ケラレルノモ金ハ金デアアル、何レガ生産ニ向ケラレル金カ、何レガ消費ニ向ケラレル金デアアルカヲ判別スルコトガ非常ニ困難デアアル、而モ此ノ困難ヲ冒シテ生産資金ヲ抑ヘナイヤウニ、而モ消費ニ向ケラレル資金ヲ吸收スルト云フ所ニ戰時財政ノ苦心ガアルト思フノデアリマスガ、此ノ點ニ付テ御認識ヲ持ツテ居ラレルカドウカ、更ニ其ノ用意ハ稅制ノ上ニドウ云フ形式デアリサウトサレテ居ルカ、此ノ際承ハリタイ

○松隈政府委員 只今西川委員ノ御述ベニナリマシタ我ガ國戰時財政ト生産力擴充トノ關係ニ付テハ、御説洵ニ御尤モデアリマス、從來ノ考ヘ方デアリマスレバ、租稅ハ負擔ノ均衡ヲ主トスルノデアリマスカラ、所得稅ヲ増徴スルニ當リマシテハ、負擔力ニ重點ヲ置イテ稅率ノ引上ガヲ考慮スレバ宜イノデアリマスケレドモ、最近ノ如キ情勢ニ對シマシテハ、單紀ニ負擔力ニ着眼シテ負擔力ノアル所ニ稅率ヲ高メルト云フダケデハ、戰時財政下ニ於ケル租稅政策トシテハ全キモノト云フコトヲ得ナイノデアリマス、其ノ點ニ非常ニ苦心ガ要ルト思ツテ居リマス、隨ヒマシテ次ノ通常議會ニ提案セラ

レマスル直接稅ノ増徴案ニ付キマシテハ、昨日大藏大臣カラ御話ノアリマシタヤウニ、所得稅殊ニ分類所得稅ニ重點ヲ置イタ案ガ立テラレルト思フノデアリマスガ、分類所得稅ヲ増徴スルト云フコトニナリマスレバ、御話ノ如ク生産力擴充資金ニ向ケラレル資金モ、又消費ニ向ケラレル資金モ所得ノ源泉ニ於テ徵收セラレルモノガ非常ニ多イ、ソコデ何等カソコニ差別ヲ設クル必要ガアルノデアリマス、此ノ點ニ付キマシテハ目下具體案ヲ研究中デアリマスガ、御説ノ如ク生産力擴充資金ニ向フヤウナモノニ輕課シ、消費ニ向ケラレル方面ニハ重課シ得ルヤウナ趣旨ガ現ハレルヤウニシタイト思ツテ、着々苦心中デアリマス、例ヘバ長期安定ノ預貯金ノヤウナモノニ對シマシテハ増稅率ヲ加減スルト云フヤウナコトモ其一ツノ方法デアラウト思フノデアリマスガ、案ニ付テハ目下折角研究中デアリマス

○櫻井委員長 西川サンニ一寸御諒解願ヒタイノデスガ、茲ニ緊急ノ問題トシテ鐵道大臣ニ質疑ガアルト云フコトデス

○西川委員 宜シウゴザイマス

○櫻井委員長 佐藤洋之助君

○佐藤(洋)委員 此ノ際鐵道大臣ニ御伺ヒシタイノデアリマスガ、昨日ノ委員會ニ於テ問題トナツタコトデアリマスガ、鐵道省ハ今回賃金ノ改正ヲ行ヒ、來春二月頃デスカ三月頃デスカ實行サレルト云フコトデアリマスガ、鐵道特別會計ノ増收ノ部分ニ對シマシテ、之ヲ原則トシテ一般會計ニ繰入レル、即チ國民ハ舉ガテ戰時問題ニ付テハ忍シデヤウツテ居ルノデアリカラ、鐵道計畫ト致シマシテモ、今回ノ新ナル増收部分ニ對シテハ、其ノ増收ヲ原則トシテ臨時

軍事費ノ特別會計ニ入レル、斯ウ云フ風ナコトニシタイト思フノデアリマス、尙ホ又鐵道大臣ハ遞信大臣ヲ兼ネテイラツシヤル、ソレデ遞信省管轄トシテ目下御計畫中ノモノガアラウト思ヒマス、恐ラク來議會ニ出ルノデアリマセウガ、是ハ只今申上ガテ置カナケレバ間ニ合ヒマセウカラ序ニ申上ガテ置キマスガ、遞信關係ニ於テ只今計畫中ノモノデモ、是ガ増收ヲシタ部分ハヤハリ原則トシテ之ヲ一般會計ニ繰込シテ戴キタイ、斯ウ云フ風ナ點ニ付キマシテ大臣トシテドウ云フ風ナ御考ヘヲ持ツテ居ルカ、一應伺ツテ置キタイノデアリマス

○寺島國務大臣 只今ノ佐藤委員ノ御質問ニ對シテ御答ヘ致シマス、購買力ノ吸收、又戰時財政ノ強化ノ爲ニ、鐵道運賃ノ値上スルコトヲ考ヘテ居リマス、此ノ増收額ハ御説ノ通り原則トシテ一般會計ニ繰入レル、若シクハ臨時軍事費ニ繰入レルト云フコトニ致シタイト存ジテ居リマス、又今後近キ將來ニ於キマシテ通信關係ノ料金引上等ガ行ハレマシタ場合ニ於テモ、同様其ノ増收額ハ原則トシテ一般會計若シクハ臨時軍事費ノ方ニ繰入レルコトニ致シマス

○佐藤(洋)委員 御答辯デ諒承致シマシタ、鐵道トシテハ其ノ増收ノ一部分ヲ或ハ建設的方面ニ或ハ改良方面ニ御使ヒニナリタイデアリマセウガ、此ノ際ハ特別ノ時代デアリマスカラ、是非其ノ意味ニ於キマシテ實行願ヒタイト思フノデアリマス、鐵道大臣ニ對スル質問ハ是デ終リマシタ

此ノ際、時間ガアリマセウカラ質問自體ヲ廢シマシテ、酒稅等ノ増徴等ニ關スル法律命令案要綱デアリマスガ、是ハ一々御聽キシタイノデアリマスケレドモ、時間ガア

リマセヌカラ御聽キスルコトヲ止メマス
ガ、此ノ問題ハ本案實施ニ付テ極メテ重要
ダト思フノデアリマス、ソコデ私ハ之ヲ朗
讀スルノヲ省略致シマシテ此ノ全文ヲ速記
ニ止メテ置キタイト思ヒマス、是ダケデア
リマス

○櫻井委員長 承知致シマシタ、是ニテ質
疑ハ全部終了致シマシタ、質疑ヲ是ニテ打
切ルコトニ御異議ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼ブ者アリ〕

○櫻井委員長 御異議ナシト認メマス、仍
テ左様ニ決定ヲ致シマシタ、午後一時ヨリ
再開ヲ致シマシテ討論ニ入りタイト思ヒマ
ス、暫時休憩ヲ致シマス

午後零時五分休憩

午後一時三十分開議

○櫻井委員長 休憩前ニ引續キ會議ヲ開キ
マス、是ヨリ酒稅等ノ増徴等ニ關スル法律
案、昭和十二年法律第八十四號中改正法律
案、支那事變ニ關スル臨時軍事費支辨ノ爲
公債發行ニ關スル件、及ビ昭和十三年法律第
二十三號中改正法律案、關東局、朝鮮總督
府、臺灣總督府及樺太廳ノ各特別會計ニ於
ケル租稅收入ノ一部ニ相當スル金額等ヲ臨
時軍事費特別會計ニ繰入ルルコトニ關スル
件ノ三案ヲ一括議題トシテ討論ニ付シマ
ス——森下國雄君

○森下委員 此處ニ議題トナリマシタ酒稅
等ノ増徴等ニ關スル法律案、昭和十二年法
律第八十四號中改正法律案、昭和十三年法
律第二十三號中改正法律案、右ノ三案ニ關
シ、私ハ翼贊議員同盟ヲ代表致シマシテ贊
成ノ意ヲ表スル者デアリマス、第一ノ酒稅
等ノ増徴等ニ關スル法律案ハ、我が國ノ現

下ノ財政上、其ノ戰費ノ要求ニ應ズルモノ
デアリマシテ、之ヲ經濟的見地カラ見マシ
テ、浮動購買力ヲ吸收スルノ喫緊ナル要求
カラ致シマシテ、洵ニ是ハ已ムヲ得ナイモ
ノデアリマス、又第二ノ昭和十二年法律第
八十四號中改正法律案ハ、支那事變ニ關ス
ル臨時軍事費支辨ノ爲公債發行ニ關スル件
デアリマシテ、戰費ノ大部分ヲ公債發行ニ
依ル現下ノ情勢ニ於テ、是亦認メザルヲ得
ナイモノデアリマス、第三ノ昭和十三年法
律第二十三號中改正法律案ハ、關東局、朝
鮮總督府、臺灣總督府及樺太廳ノ各特別會
計ニ於ケル租稅收入ノ一部ニ相當スル金額
ヲ臨時軍事費特別會計ニ繰入ルルコトニ關
スル件デアリマシテ、今回ノ増稅ノ結果當
然ノコトト存ズルノデアリマス、間接稅ニ

於キマシテ、六億三千餘万圓ヲ増徴シ、更
ニ次ノ通常議會ニ巨額ノ直接稅増徴案ヲ提
出ニ依ツテ、延イテ及ボス國民ノ負擔ノ増
加モ、是亦重大ナル時局下ニ於キマシテ、
國民ハ之ヲ甘シテ受ケルノデアリマス、カ
ラ、政府自ラモ行政整理ヲナシ、殊ニ國策
會社ノ整理統合等ヲ敢然トシテ斷行シテ、國
費ノ緊縮ヲ圖ツテ戴キタイノデアリマス、
他方ニ於テハ公債消化、貯蓄獎勵ニ付テモ
新タナル工夫ト方策ヲ御講シ願ヒタイノデ
アリマス、更ニ鐵道遞信特別會計ニ於テモ、
此ノ際增收ノ部分ハ、原則トシテ之ヲ一般
會計ニ繰入レテ、仍テ以テ戰時財政ノ運營
ニ付テ萬遺憾ナキヲ期シテ戴キタイノデア
リマス

以上ヲ以テ本案ニ贊成スルノデアリマス
ガ、一ツ之ニ附加ヘテ御願ヒシタイコトハ、
此ノ龐大ナル議案ガ時間ガナイ爲ニ十分ニ
論議セラレナイノデアリマスケレドモ、見

逃シナラナイコトハ、地方農村ノ勞力ノ吸
收ニ非常ニ影響シテ居ルノデアリマス、地
方小都會ニ與ツテ居ル此ノ頃ノ軍事的小工
場ニ吸收サレテ參リマスル勞力ト、ソレニ
支拂ハレル金額ガ今日全國的ニ非常ニ大キ
ナ浮動購買力トナツテ居ルノデアリマス、
此ノ點ニ對シテハ餘リ論ゼラレナカツタノ
デアリマスガ、大藏當局ハ此ノ點ニ付テ十
分御考ヘテ願ツテ、此ノ見逃サレテ居ル所
ノ大キナ全國的ナ浮動購買力ニ對シマシテ
モ、然ルベク御考ヘテ願ヒタイト思フノデ
アリマス、以上希聖意見ノ一ツヲ附シマシ
テ、翼贊議員同盟ヲ代表致シマシテ本案ニ
贊成スル次第デアリマス

○櫻井委員長 服部岩吉君
○服部岩吉委員 服部岩吉君
私ハ同會ヲ代表致シマ
シテ、只今議題ニ上ツテ居リマスル酒稅等
ノ増徴外ニ案ニ對シマシテ、政府ノ原案ニ
對シマシテ贊成ノ意ヲ表シマス、唯甚ダ遺
憾ニ考ヘマシタコトハ、斯カル巨額ナル間
接稅ヲ御提案ナサルニ其ノ審議ヲ十分ニ盡
シ得ナカツタコトデアリマス、是ハ要スルニ
此ノ短期間ノ臨時議會ニ提案サレタ爲ニ十
分意見ヲ述ベルコトガ出來ナカツタ、凡ソ
稅ノ問題ニ關シマシテハ、事國民ノ生活ニ
重大ナル影響ノアリマスコトハ申上ケルマ
デモナイノデアリマス、假ニ是ガ斯カル非
常時局下ニ於キマシテモ、平時ニ於キマシ
テモ私ハ同様ダト思ヒマス、唯戰時ナルガ
故ニ國民生活ニ多少ノ影響ガアツテモ已ム
ヲ得ナイト云フヤウナコトハ私ハ考ヘラレ
ナイト思フ、隨テ私ハ此ノ巨額ナル所ノ増
稅案ガ僅力數時間ノ審議ノ時間シカ與ヘラ
レナカツタト云フコトハ遺憾ニ思ヒマス、
隨テ今後斯カル増稅案ヲ御提出ナサレマス

場合ニ當リマシテハ、當局ニ於テハ十分慎
重ナル態度ヲ以テ、而モ議員ガ十分ニ審議ヲ
盡セルダケノ時間ヲ與ヘルヤウナ準備ガ最
モ必要ダト思フ、此ノ委員會ニ於キマシテ
ハ各議員カラノ質問等モアリマシテ、來ル
通常議會ニ於キマシテハ、直接稅方面ニ於テ
今回ノ増徴ニ劣ラナイ以上ノ増稅案ヲ御出
シニナルト云フコトハ略、明白ニナツタノデ
アリマス、此ノ増稅案ヲ御出シニナリマス
ル場合ニ於キマシテハ、特ニ十分ナル審議
ノ時間ガアルヤウニシテ御提案下サランコ
トヲ私ハ切望致シテ置ク次第デアリマス、
私ハ昨日ノ委員會ニ於キマシテモ特ニ大臣
ニ希望ヲ申上ゲタノハ、トモシマスト最近、
稅ヲ極メテ簡單ニ取ツテ行キタイ、出來ル
ナラバ緊急勅令ナドニ依ツテ増稅ヲナシ得
ラレルヤウナ手續ニシタイ、斯ウ云フヤウ
ナ思想ガ流レテ居ルヤウニ考ヘサセラレ
ル、是ハ以テノ外デアアル、斯ウ云フ思想ガ
アツテハ私ハ重大ナ問題デアルト思フ、事
國民生活ニ重大ナル關係ノアリマス稅ノ問
題ニ付キマシテハ、斯カル思想ヲ一切排除
サレテ、國民ノ代表タル議會ニ十分ノ審議
ヲサセルヤウナ方面ニ十分ノ御考慮ヲ願ヒ
タイ

尙ホ今回ノ増稅ハ主トシテ高率ナル稅ヲ
奢侈品ノ方面ニ置イタ、現ニ今回ノ案ハ奢
侈的方面ノ品物ニ對シテ、相當巨額ナ増稅
ニナツテ居リマス、之ニ依ツテ、要綱ニ示サ
レテ居ルヤウナ國民精神ノ作興ニ對シテ、
ドレダケノ價值ガアルカ、或ハ是ガ爲ニド
レダケノ浮動資金ヲ吸收出來ルカト云フヤ
ウナ疑ヒガアル、政府ノ意圖サレルヤウナ
實績ヲ收メルコトガ、或ハ難カシイノデハ
ナイカトモ思フ、隨テ私ハ此ノ浮動資金ノ

吸收ニ付キマシテモ、國民ガ時局ノ重大性ヲ認識シテ、自ラ進ンデ貯金ヲスル、進ンデ公債ノ消化ニ應ズルト云フコトニ指導シテ戴キタイ、是ハ餘事ニ互リマスルガ、私ハ農村ニ居リマシテ、村ノ庄屋ヲヤツテ居リマス、出來ルダケ此ノ時局ノ重大性ヲ説イテ、サウシテ貯金ノ獎勵ヲシ、或ハ公債ノ應募ヲサセルヤウニ努メテ居リマス、例ヘバ農産物ナドヲ賣ラシマシタ場合ニハ、其ノ一部ヲ組合ニ保有セシメテ、ソレヲ以テ貯金ヲセシムル、或ハ公債ノ消化ニ充テル……

〔簡單々々〕ト呼ブ者アリ

○櫻井委員長 服部君ニ申上ゲマスガ、本會議ニ豫算ガ上程セラレ、大藏大臣ガ出席シナケレバナリマセヌカラ、簡單ニ願ヒマス

○服部(若)委員 サウ云フ風ニ致シテ居リマスカラ、政府モ十分ナル誠意ヲ以テ、斯ウ云フ方面ニ一層ノ努力ヲシテ貰ヒタイト云フコトヲ私ハ特ニ希望ヲ申上ゲテ置ク次第デアリマス

○櫻井委員長 水谷長三郎君

○水谷委員 私ハ此處ニ議題トナツテ居リマスル酒稅等ノ増徴等ニ關スル法律案外ニ件ニ付キマシテ、興亞議員同盟ヲ代表シ贊成ノ意ヲ表スル者デゴザイマス、今日ノ時局下國家ノ危急ニ臨ミマシテハ、國民ノ各界、各層ガ負擔ヲ分任スベキハ當然過ギル程デアリマシテ、國民ハ一人殘ラズ假令一杯ノ飯ヲ半杯ニシテモ、赤誠以テ國家ニ御奉公スルコトト確信スル次第デアリマス、勿論現下高度國防國家ノ完成ニ當リ、生産力擴充ノ何ヨリノ急務ナルハ言フマデモアリマセヌ、隨テ平時ノ租稅理論タル負擔ノ

均衡ニ拘泥スベキデナイコトモ當然デアリマス、併シナガラ所謂増産第一主義ナル時局目標ヲ重視スルノ餘リ、負擔ノ公正ヲ全然後却スルガ如キコトガ假ニアリト致シマスレバ、ソレハ統後國民精神ノ完壁ヲ期スル上ニ於キマシテ、嚴ニ慎シマネバナラヌノデゴザイマス、右聊カ意見ヲ述ベテ贊成ノ意ヲ表シマス

○櫻井委員長 討論ハ終局致シマシタ、是ヨリ採決ヲ致シマス、三案ヲ一括シテ原案ニ贊成ノ諸君ハ起立ヲ願ヒマス

〔總員起立〕

○櫻井委員長 起立總員、即チ三案ハ何レモ原案ノ通り可決致シマシタ、是ニテ本委員會ニ於ケル議事ハ全部終了ヲ致シマシタ洵ニ重大ナル案件ガ短期日ニ成立致シマシタコトハ、各位ノ御精勵ノ賜モノデアリマシテ、私ヨリ深く敬意ヲ表シ、厚ク感謝ヲ致シマス、是ニテ散會致シマス(拍手)

午後一時四十六分散會

〔佐藤(洋)委員發言參照〕

酒稅等ノ増徴等ニ關スル法律命令案

要綱

第一酒稅

第二十七條ノ二關係

清酒及味淋ノ名稱ハ昭和十六年七月大藏省告示第六號及第七號ニ掲グル商標ノ清酒及味淋等ヲ、果實酒及雜酒ノ名稱ハ昭和十五年九月大藏省告示第七號ニ掲グル特殊銘柄品中特ニ高價ナル果實酒及雜酒等ヲ指定シ其ノ價格ハ告示ニ定ムル小賣業者ノ販賣價格ニ依リ指定スルコト

第二 遊興飲食稅

第二條第一項第二號關係
第三 建築稅

第一條第五號關係

建築稅ヲ課スベキ遊技場ヲ舞踏場、ゴルフ場、スケート場等トスルコト

第一條第六號關係

左ニ掲グル者ノ親睦ヲ圖リ又ハ其ノ慰安若ハ娛樂ノ用ニ供スル家屋ヲ建築稅ヲ課スベキ家屋トスルコト

一 組合ノ組合員

二 會社其ノ他ノ法人ノ職員

三 其ノ他相互ニ特殊ノ關係アル者

(現行施行規則第三條第一號ト同ジ)

第二條第一項第四號及第三條第四號關係

一 洋風ノ設備ヲ有シ婦女ガ客席ニ侍シテ接待スル「カフェー」、「バー」其ノ他ノ料理店ニシテ其ノ婦女ノ數ガ常時三人以上ナルモノニ於ケル遊興飲食ノ料金(藝妓ノ花代及其ノ他ノ花代ヲ除ク)ニ付テハ其ノ料金ガ一人一回一圓五十錢ニ滿タザル場合ト雖モ料金ノ百分ノ三十ノ稅率ニ依リ遊興飲食稅ヲ課スルコト

第二條第三項關係

(現行施行規則第二條ト同ジ)

一 旅館ニ於ケル宿泊ノ料金ハ宿泊料、旅籠料、室料其ノ他名義ノ何タルヲ問ハズ旅館ノ經營者ガ宿泊ヲ爲シタル者ヨリ其ノ宿泊ニ付領收スベキ金額ノ合計額ヨリ遊興飲食ノ料金ヲ控除シタル金額ニ依ルコト

第三條ノ二關係

一 第一條第二項ノ場合ニ於ケル一人一回ノ飲食料金ハ通常一人分ノ料金ニ依リ計算スルコト

二 (現行施行規則第四條第一號ト同ジ)

三 二人以上共同シテ旅館ニ宿泊ヲ爲シタル場合ニ於テハ其ノ料金ヲ宿泊ヲ爲シタル人員ニテ除シテ得タル金額ニ依ルコト

昭和十六年十一月二十日印刷

昭和十六年十一月二十一日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局